

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (15)	現在、週2回(木、土)、昼食をホームで作りその他の食事には畑の野菜等を利用して調理したものを一品添えたりして皆さんに喜ばれている	昼食作りの回数を週3回以上に増やす。	他のサービスを低下させないよう徐々に回数を増やす。 2月は第1火曜日を1回追加して実施する。	12ヶ月
2	10 (6)	家族等の意見を運営に反映させる取り組みの一環として施設全体で家族会を年1回開催しているが参加者が少ない。	グループホーム独自の家族会を開催し家族等の意見を運営に反映させる。	施設全体の家族会に併せてグループホーム独自の家族会を行う。	12ヶ月
3	6 (5)	市職員に当ホームにて実地体験及びホーム運営等についての協議をお願いしているのでは是非実現したい。	市との連携を強化し、より良いホームを目指す。	実地体験及び協議をなるべく早い時期に行える様に市へお願いする。	12ヶ月
4	2 (2)	利用者ひとりひとりが馴染みの地域と関係を継続する取り組みがやや弱い感じである。	利用者ひとりひとりが馴染みの地域とつながりながら暮らし続けられる支援を強化する。	馴染みの地域とのつながりが続くようひとりひとりのニーズ、希望に合わせて支援する。	12ヶ月
5	35 (13)	消防署の指導のもと、年3回地域の方を交えて避難訓練を実施している。	昼夜を想定しての避難訓練を定期的実施すると共に、地域の参加者を増やしていく。	地域の方を交えて、昼夜を想定しての避難訓練を定期的実施する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。